

山行報告書

報告書作成

2007年12月17日

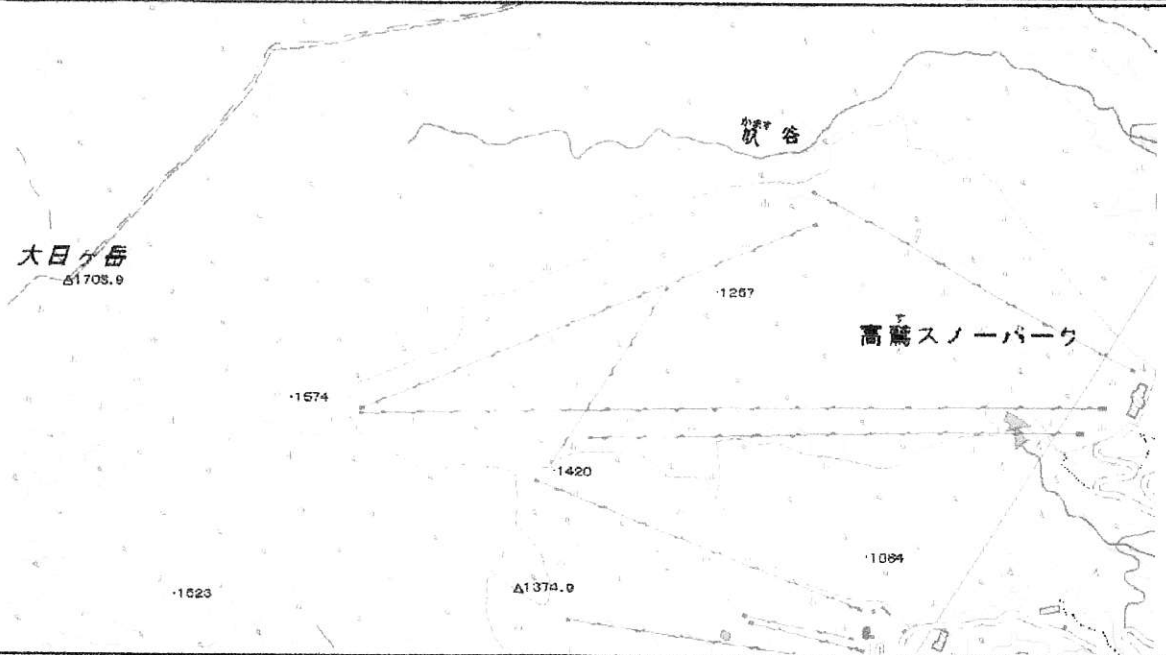
山名 [山域]	大日ヶ岳雪上訓練	目的と方法	雪上訓練
登山期間	12月15日(土)~12月16日(日)	山行形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	4人(総勢13人)		

行動記録

15日(土)曇りのち雪
 岡崎市民病院(500) == 岡崎IC(512) == 長良川SA(610 640) == 美濃IC(643 645) == 高鷲IC(730) == 高鷲SP(750 845) - ゴンドラ(900 915) - ゴンドラ上(930) - 大日ヶ岳山頂(1222) 【雪上訓練】(1400 1520)

16日(日)曇り
 【雪上訓練】(710 1200) - ゴンドラ上(1200) + ゴンドラ下(1215) 高鷲SP(1245) == 湯の平温泉(1300 1400) == 高鷲IC(1405) == 美濃加茂SA(1500 1550) == 岡崎IC(1637) == 岡崎市民病院(1645)

概念図



日誌

長良川SAを過ぎた辺りから雪がちらつき始め、テンションが上がってくる。高鷲SPで準備をし、ゴンドラに乗る前にビーコンの使い方を教わる。ゴンドラを降りて、雪が降る中ワカンを装着していよいよ出発！ワカンというものを初めて使ったが以外に雪に沈んでしまうもので、それでも靴で歩くよりは沈まないのだと聞き、へえ～、これで～？と思った。まずYさんにお手本を見せてもらいラッセルの練習。数歩歩くだけで息が切れる。辛いが結構楽しい。途中から前パーティーの後ろにつく。なんて楽なんだろう、ずっとこのままがいいな、と思っていたが、やはりそうはいかなかった。下りや斜度のない道はいいが登りは相当きつい。計画書では1時間弱の道のりだったはずだが、まだ着かない。十分な練習が出来るのはいいが、本当にきつかった。何とか山頂にたどり着きテントを張る。雪の上でテントを張るのも初めてで、いろんなことを教えてもらい、かなり勉強になったし楽しかった。昼食を済ませ、雪上訓練へ。まずはビーコンを使つての訓練。なかなか探し当てる事が出来ず人に着いて行くばかりだった。また機会があれば練習したい。続いてゾンデ棒の使い方。今までに、こういった装備も知らなかったし使い方も知らず気楽にいたが、山は危険が付きまとうもので装備もその使い方を知ることも大切だと思った。訓練が終わり楽しみにしていた宴会。お酒も底をつき雷の音を聞きながら就寝。

翌朝、テントを開ければなんだこりゃ？ 昨晚結構降つたらしい。朝食を済ませテントをたたみ出発。昨日よりも雪が深いラッセル練習になった。深い雪にはまると身動きがとれず体制を治すのにとても苦労した。傍から見ると何もがいてるの？ という感じなのだろうか？ でも途中の景色は光の具合がよく、神秘的で感動した。写真がいまいちうまく撮れず少し心残り。ゲレンデと合流し滑落停止の練習。いまいちよく分からず、これもまた機会があれば練習したい。訓練を終え駐車場へ。車の雪かきが楽しくなかなかい締めくくりになった。温泉立ち寄り帰路に着く。

感想 訓練はいまいち身についたものはなかったが、経験できたこと、心構えや訓練の必要さがわかったことはよかった。冬山はまた違った趣があり、楽しみもたくさんあり、はまりそう。本当に充実した山行でした。ありがとうございました。